

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	治療論概説Ⅱ（リハビリテーション） 1単位 15時間		
開講時期	2年次 前期		
担当教員	兵永志乃・中川貴博・杉山稔子	実務経験	有
<p><科目のねらい・到達目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションの概念と技術を理解する。 			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの定義と概念 2. リハビリテーションの分野 3. リハビリテーション医療の提供 4. リハビリテーションの看護概論 5. 疾病・障害・生活機能の分類 6. リハビリテーションの種類と特徴 	講義・演習（兵永） 理学療法士	
2回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) 理学療法総論 (2) 整形外科疾患に対する理学療法 	講義・演習（兵永）	
3回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (3) 脳血管疾患に対する理学療法 (4) 循環器疾患に対する理学療法 (5) 呼吸器疾患に対する理学療法 	講義・演習（兵永）	
4回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) 作業療法の定義（総論） (2) 脳血管疾患に対する作業療法 	講義・演習（中川） 作業療法士	
5回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (3) 高次機能障害に対する作業療法 (4) 自助具を考えてみよう (5) 整形外科疾患に対する作業療法 	講義・演習（中川）	
6回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) コミュニケーション障害について <ol style="list-style-type: none"> ①失語症 ②構音障害 	講義・演習（杉山） 言語聴覚士	
7回目	<ol style="list-style-type: none"> 1. リハビリテーションの実際 <ol style="list-style-type: none"> (1) 摂食嚥下障害 	講義・演習（杉山）	
8回目	終了試験	(兵永)	
評価方法	筆記試験 兵永（40%） 中川（30%） 杉山（30%）		
受講生に対するメッセージ	解剖生理を復習し、それぞれの臓器の正常な機能を理解して、講義に臨んでほしい。また、患者像を捉える際、医療的知識だけでなく、社会的背景をくみ取れるようリハビリテーションの概念を学んでほしい。		
テキスト	系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院		
参考書			